

保護者の皆様へ

うちの子って…

子育ての困りごと、 ありませんか？



友達や周りの大人と

- 一方的に話すことが多い
- あまり人と関わらず、一人遊びが多い

運動や学習面で

- 言葉が出にくい
- 授業中に教室から飛び出してしまう
- 文字を書くことや読むことが難しい

日常生活で

- 落ち着きがない
- 集中力がない
- ルールや約束事が守れない（苦手）
- 支度や片付けが苦手
- 人混み、大きな音、光などの刺激が苦手
- 急な予定変更が苦手



一人で悩まないでください。

お子さんのこのような行動や状況を、お子さんのわがまままだとか、育て方が悪かったせいだと思っていないですか。

この冊子は、お子様の「育ち」を町内のみんなで支えあうために作りました。御家庭での工夫のヒントや、相談機関のサポートなどについて御紹介します。

令和7年6月 与論町教育委員会





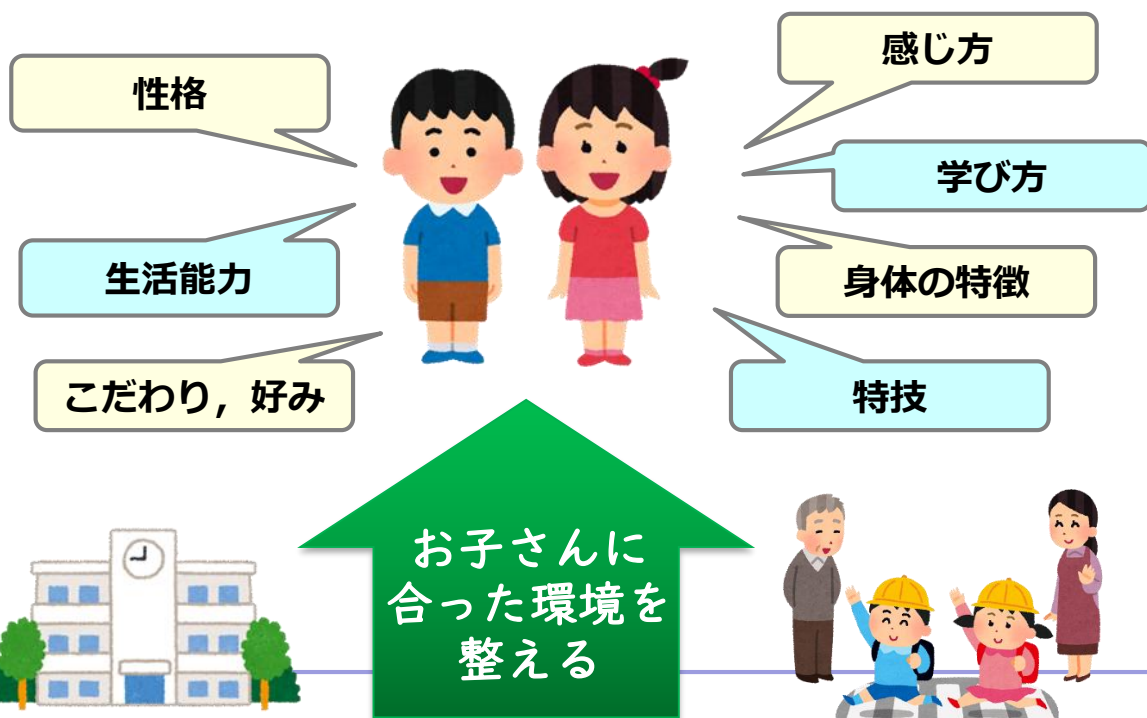
「困った子」ではなく 「困っている子」かも？



～お子さんに合った接し方を見つけることが大切です～

前ページの行動や状況は、お子さんが周囲を困らせようとして行っているのではなく、何かに困っているからなのかもしれません。

成長のスピードや、成長の仕方は一人一人異なります。それぞれのお子さんの特徴を踏まえ、その子に合った接し方をしたり、環境を整えてあげたりすることで、お子さんの困りごとを減らすことができます。



- ・ 家庭，教育機関，地域の理解やサポート体制など （人的環境）
- ・ 広さ，音，視覚的または聴覚的補助の有無，設備など （物的環境）

御家庭で悩みを抱え込まず、様々な相談機関から情報を得ることで、
お子さんに合った接し方やサポートを見つけていきましょう。

どうしたらよい？

御家庭での接し方のヒント



ポジティブな関わり方をしましょう。

- ・できなかったことを叱るのではなく、できたことを褒めましょう。
- ・「それはダメ」と否定するのではなく、どうするとよいかを伝えましょう。
- ・長く困ってきたお子さんは、自己肯定感が下がっていることが多いです。本人の良さや得意なことに目を向けさせ、自信を高めさせましょう。

伝え方を工夫しましょう。

(例)

- ・短い文章で、具体的に伝えましょう。絵や図で示すことが効果的な場合も多いです。
- ・1日の活動の流れや、予定の変更などについて事前に伝え、見通しをもてるようにしましょう。



御家庭で工夫できる「環境の整え」

困っているお子さんの中には、感じ方（感覚）に特徴がある子が多くいます。お子さんが苦手なものと上手に向き合えるよう、安心できる環境をつくってあげましょう。

(例)

特定の音を過度に嫌がる

→音が聞こえすぎたり、特定の音が痛く聞こえていたりする場合があります。イヤーマフ（音を軽減する器具）を活用しましょう。

乗り物の中のおいなど、特定のにおいを嫌がる

→においが少ない場所に移動したり、マスクをしたりしましょう。

服を着ることを嫌がる

→タグや生地が痛いと感じる可能性があります。タグを切ったり、好きな生地を探したりして、心地よく着られる服を用意しましょう。

冷たい水やシャワーを嫌がる

→水を痛いと感じているかもしれません。濡れタオルを活用しましょう。



相談機関等のサポート（就学支援を例に）

教育相談

お子さんのことで気になることや困っていることなどがありましたら、気軽に相談をしてみましょう。相談機関は、各こども園、各学校、大島特別支援学校、教育委員会、保健センター、地域福祉センター、児童発達支援センター「ほのぼの」、茶花小「ことばの教室」など、様々にあります。

就学についての相談

来年の就学のことであっても、できるだけ早い時期から教育相談を始めましょう。



お子さんにとって最も適切な学びの場はどこか、一緒に考えましょう。

（相談先）



← 願いや希望等の相談

→ 就学先の様子や、就学後の
見通しなどの説明

（保護者や子供）



次のような相談の機会があります。詳細は教育委員会学務課にお問い合わせください。

- ☐ 保健センターや教育委員会への相談（随時） ☐ 各学校や「ほのぼの」の見学（随時）
- ☐ こども総合療育センターの巡回療育相談（10月9日～10日・予約制）
- ☐ 大島児童相談所巡回相談（7月22～23日，1月22～23日・予約制）
- ☐ 大島特別支援学校の教育相談（9月24日～9月26日（予定）・予約制）
- ☐ 就学時健康診断（10月21日・小学校新1年生対象） など

与論町教育支援委員会

「お子さんにとって望ましい学級はどこか」等の就学先を検討したり、就学先で必要な支援について確認したりします。

与論町教育委員会／鹿児島県教育委員会

保護者



担任の先生方は、こども園や学校、家庭で配慮してきたことや成長の様子などを、保護者のみなさんといっしょに「移行支援シート」等にまとめておきましょう。

そして、その情報を新しい就学先へ丁寧に引き継ぎ、子供たちがスムーズな学校生活を送ることができるようにしましょう。



与論町における教育支援

スタッフ

学校や地域に、お子さんの就学を支えるスタッフがいます。

特別支援教育コーディネーター

保護者の方からの相談を受けたり、関係機関との連絡・調整を担ったりします。（小・中・高）

特別支援教育支援員

学習支援や生活支援など、学校において個に応じたサポートを行います。（小・中）

スクールカウンセラー・ スクールソーシャルワーカー

心理や保健の専門家として、カウンセリングや関係機関との連携・調整等を行います。



学びの場

	学校名・機関名	支援が必要な状況				
		肢体の 不自由さ	病弱さや 身体虚弱	知的な面	言語の面	情緒の面
特別支援学校	県立大島特別支援学校	○	○	○		
特別支援学級	与論小学校			○		○
	茶花小学校			○		○
	那間小学校			○		○
	与論中学校	○	○	○		○
通級指導教室	茶花小学校				○	
児童発達支援 センター	児童発達支援センター ほのぼの	お子さんの状況に応じた指導が可能				
子育て支援	各こども園	発達相談，子育て相談等が可能				

教育支援に関する御相談や施設等見学を受け付けています。下記連絡先までお問い合わせください。

与論町教育委員会	97-2441	/	保健センター	97-5105
役場町民福祉課	97-4930	/	地域福祉センター	97-4802
与論小学校	97-2241	/	茶花小学校	97-2031
那間小学校	97-2278	/	与論中学校	97-2277
与論こども園	97-2195	/	茶花こども園	97-2737
ハレルヤこども園	97-4285			

児童発達支援センター「ほのぼの」 97-4668

大島児童相談所 0997-53-6070 / 大島特別支援学校 0997-62-3050

県総合教育センター特別支援教育研修課 099-294-2820

こども総合療育センター（鹿児島市桜ヶ丘） 099-265-0005

